

ニプロファーマの会社案内

当社は、総合医薬品メーカーとして、錠剤、粉末剤、注射剤など、あらゆる剤型の製品を製造しています。現在、受託製造事業（OEM生産）では国内最大級の生産量を誇り、製造ライン増設を積極的に行っています。少子高齢化社会を迎え、医療費が増大する中、高品質で低価格な医薬品を安定供給しています。

ニプロファーマは、今後ますます拡大する受託製造事業を通じ、またキット製品およびジェネリック医薬品の開発、製造、販売を通じて、社会に貢献する企業であり続けます。



「ジェネリック医薬品の製造・販売」

確実な製剤技術に、付加価値を加えて。

「付加価値型ジェネリック」を提供します。

私たちニプロファーマが供給するジェネリック医薬品は内用剤、注射剤、テープ剤などを合わせると既に400品目以上。これからも、ますます「付加価値型ジェネリック」の実現に取り組んでまいります。

ジェネリック医薬品とは

ジェネリック医薬品は、新薬の特許期間が切れた後に製造される薬で、新薬開発に比べて開発費・研究費がかからない分、価格は安く設定されています。

ジェネリック医薬品は、有効成分が先発医薬品と全く同じで、数々のチェックをクリアして厚生労働省の認可を得なければ発売することはできません。

つまり、ジェネリック医薬品は「有効成分は全く同じで、信頼性の高い、安価なお薬」と言うことができます。



有効成分は
同じ

安価な
お薬

信頼性が
高い



「受託製造事業（OEM生産）」

ニプロファーマの受託製造実績は国内最大規模。

国内外60数社から受託生産を請けています。

当社独自のキット化技術を活用し、国内外の大手製薬メーカーの製品を受託製造しています。

有効成分が確立された医薬品を、ニプロファーマが得意とするキット製品化することにより、高付加価値を付与した医薬品を提供しています。

このような製造力と技術力により、国内最大規模の受託製造実績を誇ります。



「キット製品の開発・製造」

医療用容器製造技術の独創性をフルに生かし、
最新医療現場へ貢献。

ニプログループの医療用容器と医薬品の開発力・製造力から生まれたキット製品。
キット製品を使用することで、薬品調製時の異物・細菌などによる汚染を防止でき、
調剤ミスなどの問題も解消しました。
また、常にスピーディな対応を求められる医療現場での効率化も強く推進します。




ニプロファーマならではの製品開発技術

ニプロファーマでは、医療用容器および医薬品製造の経験・
ノウハウを長年にわたって蓄積してまいりました。
容器と医薬品の両面にわたって研鑽を重ねてきた企業はあ
まり他に例がなく、ニプロファーマの大きなアドバンテージと
なっています。

医薬品についての知識を有し、その薬品が使われる環境を
熟知していることが、現場で「使える」製品開発の原動力となっ
ています。



従来剤型に対する比較・有用性

		プレフィルドシリンジ	液・粉ダブルバッグキット
従来 剤型		<p>ディスポシリンジ アンプル</p> 	<p>抗生剤入バイアル 溶解液(生理食塩水)</p> 
	キット 製品	外 観	<p>プレフィルドシリンジ</p> 
特 徴		シリンジ容器にあらかじめ薬剤を充填したキット製品です。	粉末製剤と溶解液を組み合わせた粉・液ダブルバッグです。
有 用 性		「医療現場における業務の効率化」、「薬剤の取り違い・誤投与などの医療事故防止」、「異物混入・細菌汚染のリスクの軽減」が期待できます。	抗生剤をプラスチック容器に充填したPLW®は、キット製品の集大成とも言えるものであり、医療現場における作業の効率化を図り、調製時の汚染防止には最も有効です。

大館工場の概要

1. 操業開始 2002年5月
2. 敷地面積 204,890m²
3. 建築面積 68,163m²
4. 製造ライン
 - (1) 透析用補液 1ライン
 - (2) 抗生剤ダブルバッグ 2ライン (ペニシリン1、セフェム1)
 - (3) プレフィルドシリンジ 4ライン (プラ2、ガラス1、兼用1)
 - (4) 抗生剤バイアル 3ライン (セフェム2、カルバペネム1)
 - (5) 原薬精製 1ライン
 - (6) その他 2ライン (ステロイド1、ホルモン1)
- 合計 13ライン
5. 製造品目数 138品目 (2012年1月現在)
6. 従業員数 623名 (2012年1月現在)
7. 外部認証
 - (1) ISO14001 環境マネジメントシステム 認証取得
 - (2) OHSAS18001 労働安全衛生マネジメントシステム 認証取得